

2014 年度 E.FORUM 教育研究セミナー I
「大学教育改革を考える——教養とは何か——」
実施の様子

2014 年 10 月 17 日(金)、京都大学にて「E.FORUM 教育研究セミナー I」を開催いたしました。主に京都大学の教員や学生を中心に、総勢 43 名の方にご参加いただき、盛況のうちに終えることができました。

● **オープニング**

はじめに、司会の山名淳准教授より本セミナーの概要説明がありました。



● **講演：「教養とは何か——思想史から考える——」**

加藤 守通 氏（上智大学総合人間科学部・教授）

古代ギリシャに端を発する教養論の系譜を探りながら、教養とは何かをお話いただきました。



● 対談・全体討論：「今、大学に求められる教養を大いに語る」

加藤 守通 氏（上智大学総合人間科学部・教授）

松浦 良充 氏（慶應義塾大学文学部・教授）

加藤氏の講演を踏まえ、松浦氏から宗教性・超越性、政治性、そして職業性といった観点から教養をどのように考えるかについて質疑があり、対談がなされました。



フロアからも意見が寄せられ、大学教育改革と教養について議論を深めました。

**● クロージング**

最後に、司会の山名准教授より、本日のセミナーの総括を行い、閉会しました。